

第29回 青森県総合計画審議会

日 時：平成30年9月18日（火）

10：30～11：15

場 所：青森国際ホテル 2階 春秋の間

（司会）

ただ今から、第29回青森県総合計画審議会を開会いたします。

本日は、審議会委員31名のうち25名の御出席をいただいております、青森県附属機関に関する条例に定める定足数を満たしております。

それでは開会にあたり、知事から御挨拶を申し上げます。

（三村知事）

本日は、ご多忙の中、第29回青森県総合計画審議会に御出席をくださり、誠にありがとうございます。審議会委員の皆様におかれましては、本年3月以来、6カ月以上に渡り、次期青森県基本計画の策定に向けて御審議をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、県では、これまで現行の「青森県基本計画未来を変える挑戦」に基づく様々な取組を進め、「経済を回す」仕組みづくりが着実に成果をあげているとともに、課題であります県民の健康づくりなどについても、明るい兆しが見えてきております。

また、7月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が平成30年度の世界文化遺産推薦候補に選定されましたことも、本県にとって非常に喜ばしい話題となりました。登録決定に向けて、今後とも4道県及び関係自治体が一丸となって取組を進めていきたいと考えております。

一方で、人口減少克服に向けた若者・女性の県内定着・還流や、労働力不足への対応などの諸課題、そして、昨今、日本各地で相次いで発生しています大規模な災害への備えなどにつきましても、引き続きしっかりと対応していく必要があると考えているところでございます。

本日は、これまでの皆様の御議論を基に、次期基本計画の答申を取りまとめていただくこととなっております。委員の皆様方におかれましては、未来の青森県づくりに向けて、忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

本日はよろしくお願いたします。

（司会）

それでは議事に入りたいと思います。会議の進行は佐藤会長をお願いいたします。

佐藤会長、よろしくお願いたします。

(佐藤会長)

佐藤でございます。どうぞ、よろしくお願いいたします。時間も限られておりますので、円滑な議事進行にご協力いただければ幸いです。

それでは本日の議題であります「次期青森県基本計画答申案」の審議に入ります。答申案をまとめるに当たりまして、委員の皆様には、3月の総合計画審議会において知事から諮問をいただいて以降、長時間に渡りまして、またタイトなスケジュールの中で議論をいただきました。心から感謝を申し上げます。

今回の答申案は、委員の皆様これまでの議論を基に、8月8日開催の総合計画審議会の幹事会において、次期基本計画の素案を決定させていただいた後に、委員の皆様から御意見をいただいたほか、パブリックコメント等で寄せられたご意見を踏まえて、この9月10日の幹事会において取りまとめたものであります。

内容の大筋については、素案をご覧いただいて既に御承知のことと思います。本日は素案と答申案の間の主な変更点について、パブリックコメント等で寄せられました御意見とそれに対する対応を含めて、事務局からご説明いただきたいと思います。

それでは事務局からよろしくお願いいたします。

(事務局)

資料1から3に基づき、パブリック・コメント（一回目）の実施結果、素案からの主な変更点、今後のスケジュールについて説明。

(佐藤会長)

ありがとうございました。

それでは答申案について御意見等ございましたら、御発言をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

特にないようございましたら、最終的に答申案を皆様にお諮りしたいと思います。この答申案を審議会として決定することについて、御異議ございませんでしょうか。

(一同)

異議なし。

(佐藤会長)

ありがとうございます。それでは異議がないようですので、答申案については原案のとおり決定し、知事にお渡ししたいと思います。

以上で、本日予定していた議事は終了しましたので、事務局へお返ししたいと思います。よろしくお願いいたします。

(司会)

それでは、ただ今、決定されました答申について、佐藤会長から知事にお渡しいただきたいと思います。佐藤会長と三村知事には大変恐縮ですが、前の方へ御移動くださいますようお願いいたします。

併せて報道機関の皆様は、写真撮影がございましたら準備の方をよろしくお願いいたします。

それでは答申に当たり、佐藤会長から一言いただきたいと思います。佐藤会長、よろしくお願い致します。

(佐藤会長)

審議会では、今年3月1日に知事より次期青森県基本計画の策定について諮問を受けて以来、「産業・雇用」、「安全・安心、健康」、「環境」、「教育・人づくり」の4つの部会を中心に、これまでの取組に対する検証や、県民意識調査の結果なども踏まえながら、具体的な調査審議を進めてまいりました。

その中で、人口減少と少子化、高齢化、労働力不足、超高齢化時代、そして第4次産業革命など、本県を取り巻く社会経済環境が大きく変化する「時代の転換点」にあっても、県民の皆さんが、青森県の将来に安心感や期待感を持てるよう、県が取り組むべきことを前向きに議論してまいりました。

答申は、「青森県基本計画未来を変える挑戦」の理念を継承しながら、引き続き「人口減少克服」に向けて、「生業（なりわい）」と「生活」が好循環し、人口が減少しても安心して暮らせる持続可能な青森県づくりをめざして取り組んでいくこととしてとりまとめました。

知事には、この私たちの思いを県民の声として受け止めていただき、今後の県政の指針となる、次期基本計画の策定に生かしてくださるようお願いいたします。

(三村知事)

ありがとうございました。

(司会)

ありがとうございました。佐藤会長は議長席へ御着席ください。

ここで、三村知事から御挨拶がございます。

(三村知事)

ただ今、佐藤会長から委員の皆様方の思いのこもった答申をいただいたわけでございます。答申をまとめるに当たりまして、佐藤会長はじめ、精力的に御検討をくださいました委員の皆様方に、心から感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

本日いただきました答申をしっかりと受け止めまして、今後の策定作業を進めて参りたいと考えております。

次期基本計画は、まさに時代の転換期とも言える急激な環境変化の中にありまして、人口減少、あるいは高齢化の進行など、確実にやってくる未来の課題への危機感を持ちながらも、本日、ここにいらっしゃる委員の皆様方を始め、県民の皆様方とともに、勇気をもって未来へチャレンジしていくと、そういう計画にしたいと思っております。

審議会の皆様方には、これまで3月以来、本当に長きに渡りまして御検討をいただきました。その御尽力に重ねて感謝申し上げますとともに、県政発展のために引き続き御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げ、御礼の御挨拶とさせていただきます。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(司会)

それでは、これをもちまして第29回青森県総合計画審議会を閉会させていただきます。皆様、大変ありがとうございました。